

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職促進、雇用保険受給者の早期再就職を最重要と考え、求職者担当者制を活用するとともに、早期マッチングによる求人情報提供を行いました。職種別認定日には、認定日の職種に合わせた職種別求人情報を日々作成して、認定後の職業相談時に窓口にて配布し、待合席の横のボードに職種別の求人情報一覧表を掲示しました。また、認定日の職種に合わせた「求人ミニ説明会」を実施することで、雇用保険受給者の早期再就職に取り組みました。求職者担当者制については、継続的な職業相談、職業紹介、セミナー、応募書類添削指導等の支援を行いました。このような取り組みを通じ、雇用保険受給者の早期再就職件数については、目標達成率 120.3%と目標を達成しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、障害者支援研修、職業訓練研修、コロナウィルス関係各種助成金・給付金研修を実施しました。加えて、ハローワークの職業相談等においては、社会保険の知識が必要になることから、退職後の社会保険研修を実施しました。また、求職者担当者制の事例検討会を3回開催し、紹介業務のスキル向上を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

各月のイベント・サービスメニューを1枚にまとめた「ハローワークかのや就職応援・支援カレンダー」を所内に掲示して、求職者の方に配布することにより情報発信を強化しました。また、生涯現役支援窓口で月2回発行している情報誌「生涯現役支援求人情報」に、前月の60歳以上の求職者の方が就職された職種をランキング化して掲載しています。年齢制限の例外事由（定年）により、応募できる求人が限定される傾向にある高齢求職者の方に対し、高齢者の方も従事しやすい職種を案内できることにより、再就職への意欲の喚起につながっています。

マザーズコーナーで開催している「子育て就職支援セミナー」については、子どもが幼く会場での受講が困難な求職者の方も受講ができるように、通信アプリZoomを使用したオンライン受講も可能な体制を確保しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

令和4年度は、就職件数の目標達成率が91.1%、充足数の目標達成率が84.9%と目標を達成できませんでした。新型コロナウイルス感染症の影響等によりハローワークへの来所者が減少している状況において、オンラインによるサービスの充実を図ることが就職件数、充足件数等の増加のためにも重要となっています。そのため、今後も「オンラインでの求職登録」、「求職者マイページ開設」について、リーフレットの配布等により積極的に周知します。また、ハローワークのオンライン職業相談のメリットを案内して、オンライン職業相談、オンライン紹介が増加するように努めます。求人受理においても、求人者マイページの導入が行われていない事業所等を訪問し、求人開拓及び求人者マイページ利用案内等を行い、求人者マイページによる求人受理の増加に取り組むことで、求人者サービスの向上と求人のオンライン申込割合の増加に努めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	マザーズハローワ ーク事業における 担当者制による就 職支援を受けた重 点支援対象者の就 職率	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数	
令和4年度実績	3,482	3,157	959	88.0%	92.5%	321	94.5%	200	
令和4年度目標	3,823	3,720	797	90.0%	90.0%	374	94.0%	112	
目標達成率	91%	84%	120%			85%	100%	178%	

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率